

ぼくらは今日もまた、蜜蜂のようだ。

数年前、浜松のPAYAKA主催のまつりに出演させられた
時に、護ま、2. 蜂を踏んでしま、と、す、軽馬突をした。
それ以来、蜂の魂が自分の中に入り、親近感を覚えている。
蜂は、一心不乱に花を目指し、蜜を求め、巣に持ち帰り
くり返すこの行動の中で、蜂たちは、気付かぬうちに手足はどけ
花粉をまとい、花から花へ。気付くか、気付かぬ木、11つ
のまに、愛粉の手助けをしていいる。人間たちも同じく、
動く度に何かを運んでいる。具体的に、服や髪のもや
く、底に花粉や種をま、け、知らず知らずのうちに
運んでいる、め、ちや満面の笑顔で会、いに来、てくれ、
元気を届け、てくれたり、111話を聞、かせ、てくれたり、
栗、11、噂を教、え、てくれたり、注意、を、う、な、め、て、てくれたり
い、う、な、所、で、い、う、な、人、たち、が、影、響、し、合、て、生、き、て、い、る。
自分、が、周、りに、周、りの、人、たちが、自分、に、ど、う、い、う、影、響、を、与、え、
て、い、る、の、が、言、つ、り、知、ら、な、い、が、パ、リ、コ、ン、や、新、聞、テ、レ、ビ、よ、り、
人、が、た、い、て、聞、いた、話、の、方、が、信、用、で、き、る。
昔、々、と、い、う、に、情、報、が、あ、ふ、れ、て、い、な、い、時、代、が、い、う、人、は
行、き、来、に、情、報、を、交、か、し、て、い、る、一、人、ど、は、生、き、ら、れ、な、い、
し、か、し、今、の、世、の、中、は、や、ば、い、情、報、操、作、が、少、し、の、早、じ、ら、い、
常識、も、越、え、て、あ、る、一、部、の、人、たち、の、都合、の、よ、い、方、に
完全、に、利、用、さ、れ、て、い、る、。

この数日だけでも、日中、日韓のことでめっちゃあおっこいる。
誰かの都合の良い様に仕組まれたショーを見せられて、
また、戦争に向かわせようとしている。反中、反韓感情もあり、
屈折した愛国心もあり、ちねども何かされたら直ちに行く
ぞ!!、この気分はさせよ。これにまたアメリカ政府、企業が
正義の口を着て、それどころに武器を売り付け、
人殺しでお金もろけを企んでいる。幼穉で稚せつな
やり方をずーっと昔から続けている。今、まさに、その手先
が、アジアに向かわせようとしている。税金が大量に投入され、
人殺しの為に収集され、拒否した非国民だと差別を
さける様にならざる時代の時代に突入しなねば!!。
今、ホント危ない。少し、世の中、仕組みを、カウクリを少し
勉強してみよう。無関心な愚衆であるほにたちは、
完全に「お金」といふ足枷をばめられ、コントロールされてる。
被害妄想ではない。今、世の中、僕たち国民に自由はない。
たゞ、あれだけ大きな事故が起きると、未だ収束不能な
原発を、一瞬の経済のためだけに、何十万人が反対にも、
何千万人が悲しんでいるも、銀行家や企業家、アメリカの
大企業もあるこの国、トッポの一言でいともカンカンに再稼働か
してしまふのだら。仮設で苦しんでいる人や、まだまだ復興
とはほど遠い地域のことなるとまるじ関係ない。
自分たちに票やお金をくれる人の言う事と聞いて、みんな
責任を持つてなんの茶番をくり通している。

でも、それをすう然りと覚えたとき、これは、思うよりひどいのだ。
これも作戦で、景気もダメ、政治もダメ、経済もダメ。
あとは戦争しかなくてしょうというやり口は、第二次世界大戦
前の日本にまっくらだと瀬戸内寂聴さんが言っていた。
TVを見ていたらよくわかる。逆に、フェックしてないし、
“明日から南戦します”と突然、言われることにも慣れない。
僕たちも、少し、無肉心から脱出しなさいと。
少しこのカウクリについて知っておきなさいと、いともカニタニに
コントロールされる事になる。お金の流れも少し勉強したい。
いろんな人がいろんな情報を持っている。僕たちは、それを
共有して、少しかきこき、せめておんない愚劣な人たちの言うなり
にならなさい。本家に、Get up Stand upするべきだと感じる。
もう少し、政治のしくみや仕組みも勉強したい。勉強したい人が
集まると、少人数でも勉強会をやるのもよい。
少し、今の仕事とお金に振り回されている自分を客観視してみ
よう。それと、虫の知らせ、一じ不吉い、できることを懸命に
やろう。それとすれば、知らず知らずのうちには何処を運んでいる。
運んだものが小さく小さい芽が出たらラッキーじゃないか。
それなのに気づかずに、花と蜜を追って、採り捨てるのは
それとないし、思う。何も考えないで、人まかせはよくない。
自分をとりまくカウクリや、仕組みを知るだけで、何クソ、という
気持ちになる。一糸着にやりましょう!! 勉強して、ぶっ潰さう。
今僕たちは自由な様で自由じゃない。それだけは知っています。

知ること、あきたいこと、知るべきこと、伝えること。

夏の終りの天国ツアーを終えて、新島へ行きました。

8/29. 大島兜からスタートしたロードは、大島→島根
10廿-10 満月海岸での満月祭 → 9/2 新潟三条楽音祭
→長岡音楽食堂 → 十日町 Iの単 → 前橋あわたま →
国立地球屋 → 早朝、竹芝さし → 9/7 新島へ。

新島では、那州のUNICOの吾一のありがたいお話しで、
前に、水戸でカフェをや、2...2. 今、新島で SATO といふおぢさん
すきな宿をや、2...2 要ちゃんのところにお世話になることにな
りました。新島は、着いたとたん、ん！ここは！！と直感
し、SATOに着くと、自転車と借りて、走り回った。
サーフィンで有名なハグシ海岸へ。白い砂浜と青い海。
口で表現するのは難しいくらい美しかったので、思わず素裸で
入水。波にさらわれるようになり、さすがにフルフィンで死ぬわけに
は、と必死で生かん。岸に上がるころ人くさい人が指さし
て笑った。南を直り、素裸で日に当たるといいたら、
続々人が増えたので退散。SATOに戻るとのんびり。

夜は、前浜海岸にあるビフバー Wax にこうぐ。
Waxは、新島の誇るレゲエバンド "ナムレ" のメンバーが
中心にな、2 宮のいいることまたサイコな所だった。
なにか最近、ライブでキンキョーするのがクセにな、2 きて、
この日もドキンキョー。どきバツチリ盛り上がり、大成功!!
ナムレのメンバーは、実は4年くらい前に、大島でのライブで
共演しており、今度来たときは一緒に演ると約束したので。

来年が楽しみ。みんなで行こう!! 新島は船も安い。
は、きり言、2100円が入。海も干フォキキいじ。無料の温泉も
ある。あ、ちこ、ち行きたい人にはもの足りななみましなな。
が、僕の中では、サイコーに本日もバツ干りでした。

何人かビッパ-組んで行けたらいいなあ...。
この日はぐっすり寝た。次の日、昼から、十んレのケ-ステ
君にあねが...して、サ-フィン。相も変わらず立ちなか。たけと
め、ちか気持ちよかった。夕方、また Wax。日の入りをじっくり
見。今度は Suro でのライヴ。Suro の倉庫を、Bar 渚に
改造してのライヴは、新島クル-と、観光 ~~来~~ に来たお客さんと
半分半分くら...じ、これまた大成功!! じも、2夜中に温泉
行、ちた...ぶりあそび 就寝。

次の日の朝、十んレのテルクんに、またもやサ-フィンに連れ出され
る。1時間の船ギリギリまで船にのる直前まで海にいて、
フェリーに乗りました。フェリーもこれまた、いろんな人と話したり
乾杯したり、昼飯のにおい大盛り上がり。これなら投げ銭が
できるじゃんと思...。遠慮しました。楽しい時間もお酒の内、
少しねじ。またデッキに出ると、そこは、厚船心半島と三浦半島
にはさまれた東京湾。ふと見下ろすと、ラゲー、海が茶色い。
さっきまで青かった海が、茶色くにごり、じり。詳しい人が居たら
ちよと事情を知りた...位。茶色くにごり、じり。じりも泳ごうよん
鬼ごっこ。僕はこんな汚な...海のエバで暮らしてると
思うと、ぞ...とした。と同時に反省した。誰のせいでもない。
汚れたのは人間だけだ。人間だけが、この美しい環境を
お金の為、に壊すことができる。

これは人間の心の汚染の色だと石直じした。

泡が立ち、ととも大島が新島とつながり、23海だとは
思えな...くら...ショックだった。反省した。

この現実ほ、みんなが知るべきだ。

世界平和よりなにより、自分たちの足元から
やり直さな...と、誰もや、くれな...。結果がこれだ。

海に建ち並ぶ工場群を見、途方に暮れる。

これは世界中の問題だ。

子供たちもショックだろう。ごも知るべきだし。

良..方向に向か..考えるべきだ。

知、た以上は、信じた..し、何となくした..。

東京湾に原発も!! それこそ、どこで何が起こ..ても対岸の火声。
い、その..この大問題も、自分事として、真金に考える時だ。

た..ら、あ..え..向..た..。東京湾に原発も!! 賛成ですか?

反対ですか? それでもまた利益を追求しますか?

青..海をこり戻した..です。おねが..します。